

# 西小倉小中一貫校 基本計画変更でも地域に説明せず

12月16日に行われた文教・福祉常任委員会で、教育委員会から『(仮称)西小倉地域小中一貫校整備事業に係る基本設計の策定について』報告が行われました。

## 狭すぎるグラウンド

運動場の狭さについては、計画当初はメイングラウンド・サブグラウンド・テニスコートで13,000㎡を確保することで、ゆとりを持ったグラウンドにするとしていましたが、敷地北西角の屋外プレイエリアを加えて13,000㎡とするなど、計画が変わってきています。

メイングラウンドは9,200㎡取れるとしていますが、校舎との間に通路や防球ネット、敷地境界には植栽も必要で、想定以上に狭くなることが考えられます。これでは、サッカーや野球などの公式試合を行うことは不可能です。放課後は中学生の部活動があり、小学生が自由に遊ぶことができるグラウンドはありません。

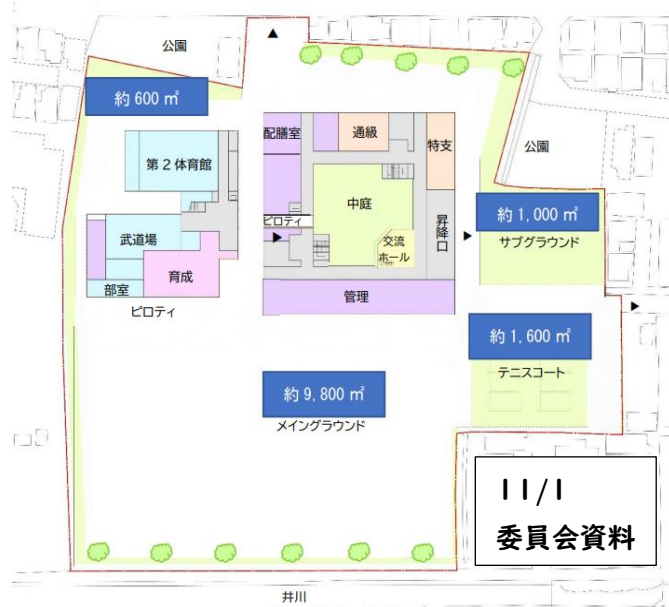
南小倉小学校の跡地を第2グラウンドとして活用し、ゆとりある教育環境を整備するべきです。

## 安全性が心配

学校給食については、給食の配送車が敷地北側の校門から配送する予定でしたが、計画を変更し、敷地東側の校門から配送することとしました。しかし、配送車が昇降口やサブグラウンドの前を通過することを考えると子ども達の安全面が心配されます。

小学校の給食については、給食センターからの配送になることについて、保護者説明会でも説明を求められていましたが、きちんとした説明はまだまだされていません。

よりよい学校をつくるためには地域の方のご意見を聞き、十分に取り入れることが必要です。



日本共産党  
宇治市会議員団

議員団だより 2022年12月25日号  
宇治市宇治琵琶33 宇治市役所内  
TEL : 0774-22-3141(内線2817)  
FAX : 0774-24-7884

共産党議員団へのご意見・ご相談

